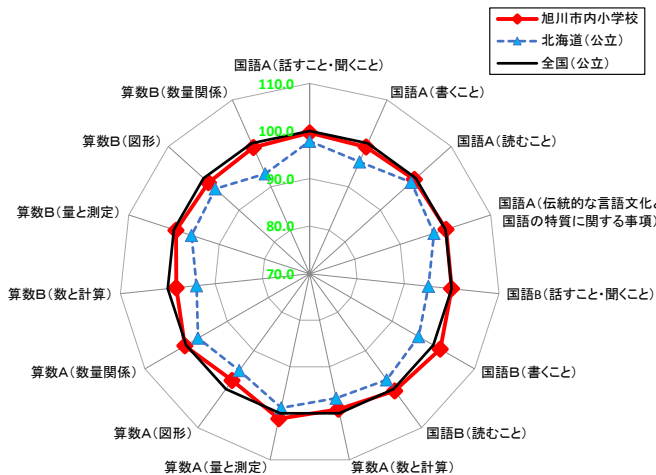


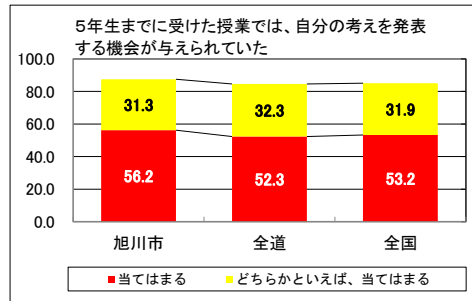
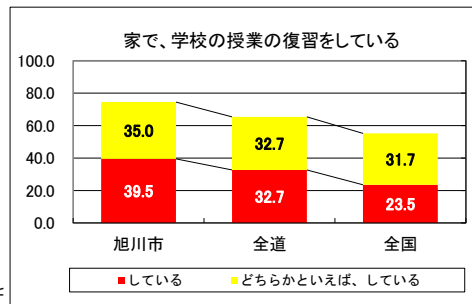
■旭川市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:52、児童数:2521名)

【教科全体の状況】

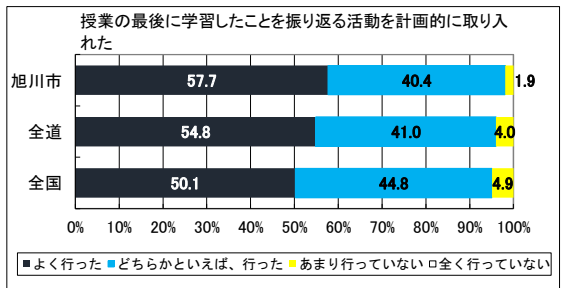
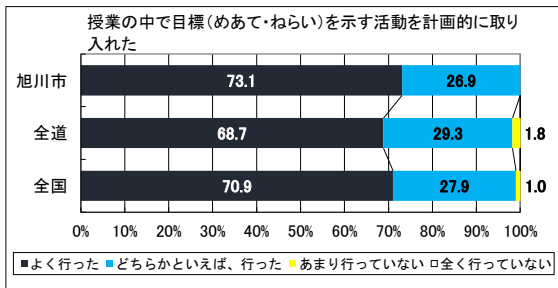
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の正答率が高い。 ○ 算数Aでは、「量と測定」「数量関係」の正答率が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業において、基礎的・基本的な内容の定着を図るとともに、見直しをもったり振り返ったりする学習活動を行ったり発表する機会を与えたりしたことで、児童の主体的な態度が育成され、家で授業の復習をしている児童が増加している。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、学校の授業の復習をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「自分の考えを発表する機会が与えられていた」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭との連携において、学校の授業の復習に力を入れ、学習したことの定着を図るなど、学力向上に資する取組を行ったことにより、児童の学習習慣が定着してきている。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校が、「授業改善」「落ち着いた学習環境づくり」「望ましい習慣づくり」を重点とした取組を推進したことにより、児童の主体的に学習する力及び思考力・判断力・表現力等がはぐまれてきている。

【旭川市の学力向上策】

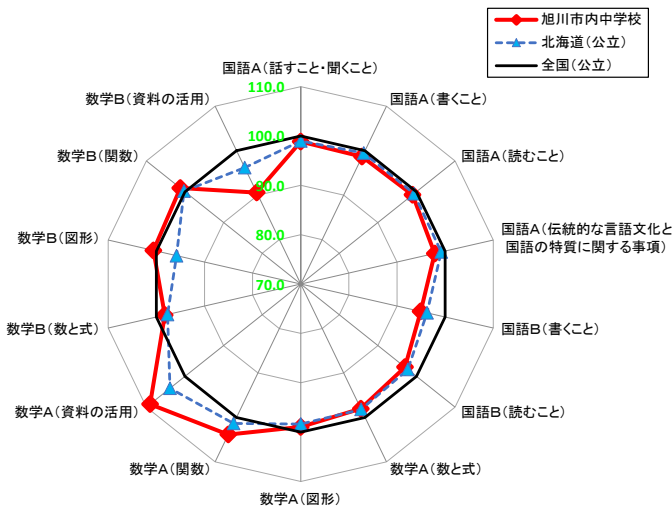
- ◎ 重点的な3つの学力向上策「授業改善」「落ち着いた学習環境づくり」「望ましい習慣づくり」に基づく取組の推進
- ◎ 国語、算数・数学及び学力向上を担当している教員とで構成した授業力向上プロジェクトチームによる全国学力・学習状況調査結果の分析を踏まえた「旭川版 指導の改善策」の作成と各学校・各種研修会等での活用
- ◎ 小・中学校各2校を指定する旭川市授業力向上実践研究推進事業の推進
- ◎ 「9年間つなげてみよう教育活動シート」の活用による小中連携・一貫教育の推進
- ◎ 学生ボランティア等の市内小・中学校への派遣によるきめ細かい指導の充実
- ◎ 市内の全中学校から生徒会役員を中心とするメンバーが集まり協議した「生活・学習Actサミット」による、児童生徒自らが生活習慣及び学習習慣を改善する取組の推進

旭川市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:27、生徒数:2647名)

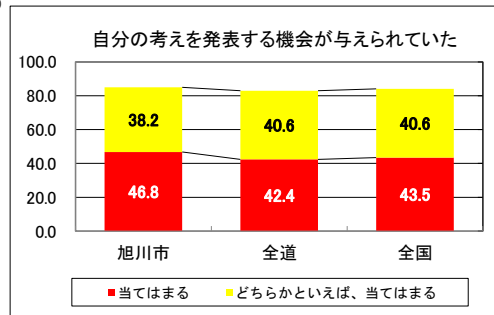
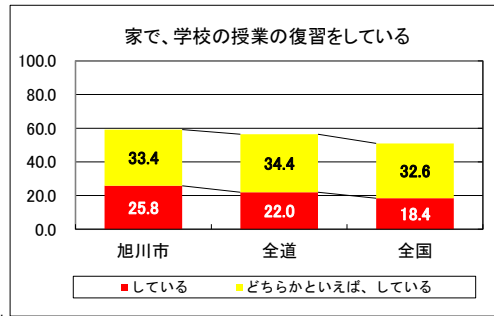
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

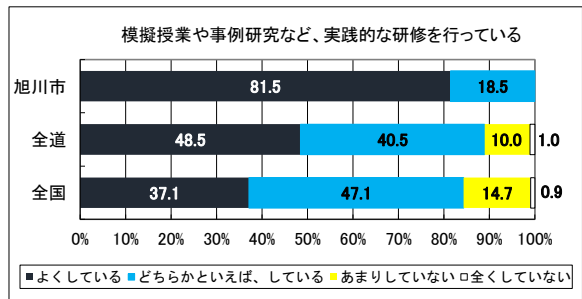
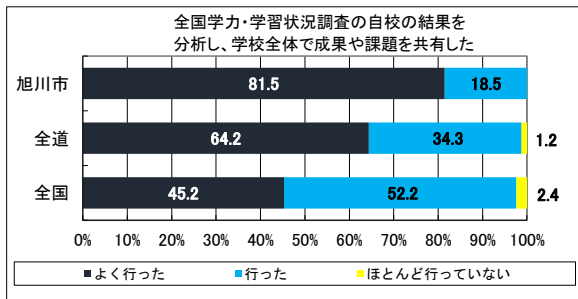
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「読むこと」の正答率が高い。 ○ 数学Aでは、「関数」「資料の活用」、Bでは、「図形」「関数」の正答率が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業中に発表の機会を与えたり、家庭での復習を推進したりしたことで、学力の向上が図られてきている。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、学校の授業の復習をしている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「自分の考えを発表する機会が与えられていた」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国学力・学習状況調査などの結果分析を踏まえた成果や課題を共有したり、実践的な校内研修を充実させたりすることにより授業改善が図られてきている。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「全国学力・学習状況調査の自校の結果を分析し、学校全体で成果や課題を共有した」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っている」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校が、「授業改善」「落ち着いた学習環境づくり」「望ましい習慣づくり」を重点とした取組を推進したことにより、生徒の主体的に学習する力及び思考力・判断力・表現力等がはぐくまれてきている。

【旭川市の学力向上策】

- ◎ 重点的な3つの学力向上策「授業改善」「落ち着いた学習環境づくり」「望ましい習慣づくり」に基づく取組の推進
- ◎ 国語、算数・数学及び学力向上を担当している教員とで構成した授業力向上プロジェクトチームによる全国学力・学習状況調査結果の分析を踏まえた「旭川版 指導の改善策」の作成と各学校・各種研修会等での活用
- ◎ 小・中学校各2校を指定する旭川市授業力向上実践研究推進事業の推進
- ◎ 「9年間つなげてみよう教育活動シート」の活用による小中連携・一貫教育の推進
- ◎ 学生ボランティア等の市内小・中学校への派遣によるきめ細かい指導の充実
- ◎ 市内の全中学校から生徒会役員を中心とするメンバーが集まり協議した「生活・学習Actサミット」による、児童生徒自らが生活習慣及び学習習慣を改善する取組の推進